

第119回 (令和元年12月) 情報処理技能検定試験(表計算) 初段問題

<問題>

1. 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
2. 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
3. データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
4. 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

決済日	商CO	仕入数	得CO	商CO	売上数
11/10	11	167	101Z	11	194
11/10	12	252	101Z	12	122
11/10	21	328	101Z	21	126
11/10	22	205	101Z	31	185
11/10	31	124	102X	11	149
11/17	11	130	102X	12	329
11/17	12	281	102X	22	113
11/17	21	142	102X	31	312
11/17	22	125	103Y	11	163
11/17	31	289	103Y	12	110
11/24	11	209	103Y	21	347
11/24	12	156	103Y	22	104
11/24	21	134	104Z	12	128
11/24	22	270	104Z	21	131
11/24	31	193	104Z	22	383
			104Z	31	109

※<出力形式1>で使用。

※<出力形式2>で使用。

<商品テーブル>

商CO	原価(\$)	定価
11	25.74	3,660
12	23.21	3,290
21	15.43	2,190
22	21.65	3,090
31	22.59	3,230

<為替相場テーブル>

決済日	為替相場
11/10	110.25
11/17	111.64
11/24	112.83

<割引率表>

型番	サイズ	区分		
		X	Y	Z
1	M	8.0%	7.1%	6.2%
2	L	8.3%	7.5%	6.7%

※型番は商COの1の位とする。

<分類表>

商CO	分類
10番台	商品A
20番台	商品B
30番台	商品C

<処理条件>

1. <出力形式1>のような仕入データ表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
※決済日の表示は<入力データ>のとおりとする。
2. 原価=原価(\$)×為替相場(整数未満切り捨て)
※原価(\$)、為替相場はそれぞれ、<商品テーブル>、<為替相場テーブル>を参照する。
仕入額=原価×仕入数
3. 合計を求めなさい。
4. <出力形式2>のような売上データ表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
5. 区分は、得COの右から1文字目とし、関数を使用し求めなさい。
6. 割引率は<割引率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)
売価=定価×(1-割引率)(10位未満四捨五入) ※定価は<商品テーブル>を参照する。 売上額=売価×売上数
7. 合計を求めなさい。
8. 仕入データ表、売上データ表を基に<出力形式3>のような商品別売上額一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
9. 商品名は、分類・サイズの順に関数または演算子を使用して結合しなさい。ただし、間に“－”を入れること。
(例 商品A-M) ※分類は<分類表>、サイズは<割引率表>を参照する。
10. 仕入額、売上数・売上額はそれぞれ仕入データ表、売上データ表を集計する。
11. 利益額=売上額-仕入額
12. 売上数が売上数の平均以上で利益額が利益額の平均以上に“*”の判定をしなさい。
13. 合計を求めなさい。
14. 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
15. <出力形式3>の商品名別の売上数を折れ線、利益額を縦棒にした複合グラフにしなさい。
タイトルは“商品別の比較”とし、凡例は“売上数”、“利益額”とする。

<出力形式1>

仕入データ表

決済日	商CO	仕入数	原価	仕入額
合計	――		――	

(途中省略)

<出力形式2>

売上データ表

得CO	区分	商CO	売上数	割引率	売価	売上額
合計	――	――		――	――	

(途中省略)

<出力形式3>

商品別売上額一覧表

商CO	商品名	仕入額	売上数	売上額	利益額	判定
11						
12						
21						
22						
31						
――	合計					――